

栃木市立美術館企画展「夏にたのしむ器 竹のかたち×陶のいろ」の開催について

- 1 目 的 栃木市立美術館の収蔵品を中心に、竹工芸作品の形と陶磁器色に注目し、それらに関連のある絵画や書の作品もあわせて、約 80 点を展示する。
- 2 会 期 7 月 13 日（土）～9 月 23 日（月・振休）
前期：7 月 13 日（土）～8 月 18 日（日）
後期：8 月 21 日（水）～9 月 23 日（月・振休）
- 3 所 在 地 栃木市入舟町 7-26
- 4 開館時間 9 時 30 分～17 時（入館 16 時 30 分まで）
- 5 休 館 日 月曜日（祝日の場合は開館し、翌火曜日休館）、7 月 16 日（火）、8 月 13 日（火）、20 日（火）、9 月 17 日（火）
祝日の翌日（土・日・祝日の場合は開館）
- 6 展示場所 栃木市立美術館 展示室 A、B
- 7 展示内容 二代飯塚鳳齋^{ほうさい}、飯塚琅玕齋^{ろうかんさい}など飯塚一門の竹工芸や人間国宝に認定された加藤土師萌^{はじめ}らの茶碗や水滴など約 80 点
- 8 観 覧 料 一般・大高校生 800 円（640 円）、中学生以下無料
＊（ ）内は 20 名以上の団体料金、企画展観覧料で収蔵品展無料観覧
＊身体障害者手帳等の交付を受けている方とその介助者 1 名は無料
＊「家庭の日」の第 3 日曜日（7 月 21 日、8 月 18 日、9 月 15 日）は中学生以下の子供の同伴者 2 名まで観覧無料
- 9 関連イベント （1）講演会（仮称）「東の琅玕齋×西の竹雲齋」
2 人の講師がそれぞれ、本市ゆかりの竹工芸家・飯塚琅玕齋と大阪・堺で活躍した田辺竹雲齋^{ちくうんさい}（初代～四代）の作品の魅力について語ります。
講師 鈴木さとみ 氏（栃木県立美術館主任研究員）
島崎慶子^{けいこ} 氏（菊池寛実記念 智美術館主任学芸員）
日時 8 月 31 日（土）14 時～15 時 30 分
対象 どなたでも（小学生以下は保護者の同伴必須）
場所 きららの杜とちぎ蔵の街楽習館（栃木市市民交流センター）大交流室
定員 50 名（事前申込、先着順）
参加費 無料
申込 8 月 2 日（金）10 時～ 電話受付開始

(2) お茶席(椅子席)

椅子席でお菓子付き抹茶を1服500円で召し上がれます。

日時 9月15日(日) 10時～15時

場所 栃木市立美術館 多目的室(つなてみち)

対象 どなたでも(小学生以下は保護者の同伴必須)

お茶券 1人500円(抹茶とお菓子代)

＊簡単なお点前体験もできます。受付時にお申し出ください。

＊菓子がなくなり次第、終了します。

(3) 学芸員によるギャラリートーク

日時 8月25日(日)、9月21日(土) 14時～(30分程度)

集合場所 展示室A

＊要当日の企画展観覧券

10 展示案内 7月12日(金) 10時～12時(学芸員が案内します)

問合せ：教育委員会事務局 美術・文学館課 (栃木市立美術館) 担当：河野 電話：0282-25-5300
